【個 人】　　提　出　　令和　元年7月１５日

山　行　報　告　書

山行報告者：浜 野

山　域・山　名：美ヶ原高原　車山　（2,934m・1,935m）（長野県　茅野市）	
入山日又は期間：令和元年７月７～８日(日～月)　　１拍２日　　帰宅予定日:7月８日	
プラン担当者　正：矢 島　　副：瀬戸川	
参加者	Ｌ：矢島　　記：　　報：浜野 浜野他１８名 男５名 、 女 １４名、　　計１９名
天候 曇り一時雨	
７月７日 (日)	武蔵野線東川口５：３５→　西浦和５：５０→西浦和駅近くで６：１０ごろ 観光バスに乗車→美ヶ原高原１０：００着発１０：２０～王ヶ鼻１１：００ 王ヶ頭１１：５０（昼食）１２：３０～美しの塔１３：２０～牛伏山１４： ２０～美ヶ原美術館１５：００　３０分発バスでペンション着１６：００
７月８日 (月)	ペンション発９：００バスで登山口まで１０分～車山山頂１０：００～ 蝶々深山１１：２５～物見山１２：００昼食　発１２：２０～鎌ヶ池、八島 湿原を散策して八島山荘着１４：００バス発１４：３０→西浦和着１９：００ 歩行時間　１日目３時間　２日目４時間半（休憩、昼食含む）
装備と食糧	交通費：宿泊代合わせて　約２００００円
	個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、水、ストック ペンションのアメニティはタオルと歯磨きセット 個 人 食：昼食　おやつ　７日の昼食　８日の昼食はペンションで注文してくれた 特注のローソンお弁当　（美味しかったです）
感想＆要注意事項	１日目　どんよりした曇り空の中、浦和を出発した。美ヶ原高原に着いてもガスで何も見えず雨を想定して雨具、スパッツを付けた。緩やかな牧場の間の道を黙々と歩く。 ときどき牛が姿を見せたり、真っ赤なレンゲツツジが所々で咲いているが、足元にはほとんど花が咲いていない。陽気の加減で遅いらしい。 ガスで王ヶ鼻、王ヶ頭、美しの塔など近くに行かないと見えませんでした。晴れていたら北アルプスなど３６０度眺めなのに本当に残念。宿泊は翌日の車山に備えてリフト乗り場の近くの景色のいいだろうと思われるペンションだった。オーナー家族も感じが良く、夕、朝食も手作りで美味しかったです。 ２日目　雨は降っていなかったが合羽の上とスパッツを付けて出発。脚の弱い方は山頂までリフトを利用した。物見岩の辺りからぽつぽつとニッコウキスゲやコバイケイソウが見え八島湿原では群れで咲いていたが一面と言うほどではなかった。ここも時期が遅いようだ。リーダーが「これが見えなくては何をしに来たか分からない」と言ってにこにこしていた。それからこの辺にも一面レンゲツツジの木があるのだが、たくさん枯れかけている。無くなるのが目に見えるようだ。ほかにはキンポウゲ、ハクサンフウロ、ハクサンチドリなど。登山道は緩やだが石がゴロゴロ、粘土質の土で滑りやすく水溜まりもありました。 ５０～８０歳近くの大所帯でしたが誰も転ぶことなく、楽しい高原歩きでした